

群馬

03

今しか見ることができない砂防事業を見よう！ 《直轄砂防事業》

群馬県内で実施している砂防事業について説明します。
“今”しか見ることができない、砂防の工事現場を是非
体感してください！

《利根川の直轄砂防》



砂防事業の取組み

脆弱で急峻な山々から流れ出てくる河川の下流では、大雨の時に水と一緒に流れ出した土砂で川底が埋まって高くなり、洪水などを引き起こして大きな被害をもたらします。砂防堰堤や床固工などの様々な砂防施設が一体となって土砂の流出を調節することにより、下流の都市に至るまでの流域全体を土砂災害から守ります。

主な取組み

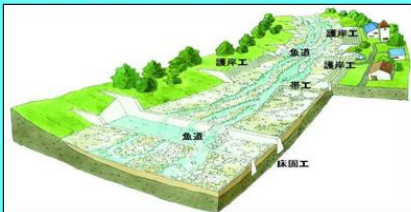
砂防堰堤 (さぼうえんてい)

■砂防堰堤は上流から流れてくる土砂を受け止め貯まった土砂を少しずつ流すことで、下流へ流れていく土砂の量を調整する施設です。



床固群 (とこがためぐん)

■床固群は、川底の土砂流出をコントロールし、河岸の侵食や崩壊を防ぐため、河川の流れの状況に合わせて複数設置する施設です。



床固工、帯工

水の流れる方向を安定させ川底の土砂が流されるのを防ぎます。
(土出床固群)



魚道

生態系に配慮し、魚が砂防施設の上下流を行き来できるように整備しました。(摺床固群)



護岸工

川の流れが岸にぶつかる場所（水衝部）に設置し、川岸が崩れるのを防ぎます。(杜家町床固群)

<担当事務所>

利根川水系砂防事務所
URL: ktr-tonesabo@mlit.go.jp
電話: 0279-22-4177
FAX: 0279-23-4791